

開 催 要 項

1. 主 催 関東テニス協会
2. 主 管 山梨県テニス協会
3. 後 援 朝日新聞社・山梨日日新聞社
4. 協 賛 プリヂェストンスポーツ株式会社
5. 協 力 石和温泉ホテル石庭 トップツアー株式会社甲府支店
6. 期 日 平成22年7月17日(土)・18日(日)
7. 会 場 山梨県小瀬スポーツ公園テニスコート (〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町840番地)
砂入り人工芝コート(16面) TEL:055-243-3111 (財)山梨県体育協会 臨時電話:090-1858-6614
8. 参 加 チ ー ム 1都7県の代表 ・男子16チーム(各都県2チーム) ・女子8チーム
出場辞退その他の理由により参加チームが不足した場合の補充は、以下の順により決定する都県の次点チームとします。
1. 主管県 2. 希望する都県による抽選
9. 参 加 資 格 (1) 各都県テニス協会所属の会社・銀行・官庁・商店のテニスチームに限り、プロフェッショナル登録をしていない社員・職員である事。
(但し、嘱託を含む雇用契約のある者に限ります。派遣社員は不可)
また、いかなる場合でも同一選手が複数のチームに登録することはできません。
(2) 各都県テニス協会の推薦するチーム。
(3) 次に該当する選手は、出場できません。
・男子は過去7年間(平成15年以降)、女子は過去5年間(平成17年以降)に、全日本選手権(本戦)に出場した者。
・男女共、過去5年間(平成17年以降)に全日本学生選手権に出場し、シングルスベスト32ダブルスベスト16に入った者。
・日本リーグに選手登録中の者。
但し、この登録中日本リーグに出場した実績のない選手に限り、次回同チームでの日本リーグに登録しない旨チーム代表者から実業団委員会に申告があった場合は出場できます。
10. チ ー ム 編 成 (1) 登録選手は男女共5名以上9名以内とします。
(2) 部長、監督、マネージャーは選手を兼務できます。
11. 試 合 形 式 (1) 男子16チーム、女子8チームによるトーナメント戦。
(2) コンソレーションにより順位決定戦を行います。
12. 試 合 方 法 (1) 男女とも、複2試合及び単1試合による対抗戦
(2) 単複に重複出場はできません。
(3) 8ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージスコアリング方式とします。
(4) 1回戦は原則として全試合を行います。対抗戦勝敗決定後はメンバー変更ができます。
(5) 試合方法は、天候等により変更する事があります。
(6) 試合開始時に、必ずオーダーに記載された選手全員が揃っていなければなりません。
13. 試 合 順 序 原則として、D2・D1・Sの順序とします。
14. 登 録 選 手 変 更 申し込み後の登録選手変更は、大会初日朝の監督者会議において1名の変更、又は登録人数枠内で1名の追加を認めます。
・登録選手に限り、
・ダブルスは登録順に関係なく組む事ができます。
15. オ ー ダ ー 原則としてセルフジャッジとします。但し、ロービングアンパイヤを配置します。
16. 審 判 プリヂェストンXT8(オンネーム)
17. 試 合 球
18. 組 合 せ (1) 男子
前年度ベスト4の都県代表を第1～第4シードとし、他は抽選とします。
但し、1回戦のみ同一都県のチーム同士が当たらないようにします。
第3及び第4シードは抽選とします。
第1シード：千葉第1代表 第2シード：埼玉第1代表
第3シード：千葉第2代表 第4シード：群馬第1代表
(2) 女子
前年度ベスト2の都県を第1～第2シードとし、他は抽選とします。
第1シード：東京代表 第2シード：千葉代表
19. 表 彰 男女とも優勝から4位まで表彰します。
20. 全 国 大 会 (1) 男子の上位6チーム、女子の上位5チームは、全国大会に出場していただきます。
(2) 平成22年度第49回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・全国大会)
・期日：8月27日(金)～8月29日(日)
・会場：北海道帯広の森テニスコート 他
21. 服 装 (1) 「JTAテニス・ルールブック2010」の規定に従います。
(2) 自チームの企業名、マークの制限はしません。但し、商品名は不可とします。
(3) 本項はベンチコートにも適用します。
22. そ の 他 (1) 参加チームは1日目の勝敗に関係なく、必ず2日目のスケジュールに参加してください。
(不参加の場合、対戦相手に迷惑がかかります。)
(2) 雨天の場合でも一度会場に参集してください。
(3) 天候等の事情により、抽選により順位を決定することがあります。
(4) 団体戦ですので、試合コートのバックネットに社旗を掲揚してください。
(5) プレー中の傷害等につきましては、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。
(6) 参加チームの宿泊は、原則として全てオフィシャルホテルとします。(別紙開催案内)